担当看護師＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

頚椎の手術を受けられる＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様　20　　年　　月　　日　患者本人／家族または代理人

	術前		術当日		急性期		回復期		リハビリ期	退院日
	1日目	2日目	3日目		4日目	5・6日目	7日目	10日目	11～31日目	
	入院	術前日	術前	術後	術後1日目	術後2･3日目	術後4日目	術後7日目（1週目）	術後8～28日目（4週目）	退院日
投薬注射		寝る前に下剤を内服します	術前より点滴を行います	点滴を持続的に行います	朝・夕抗生剤の点滴を行います					
指示	カラー採型をします 血液の流れをよくするお薬を飲んでいる場合は、主治医へお知らせください	弾性ストッキングのサイズを測ります	術前より弾性ストッキングを装着します	酸素マスクをつけています（麻酔が覚めたら外します） 心電図モニターをつけます	心電図モニターを外します			弾性ストッキングを脱ぎます	退院時お薬をお渡しします（必要時）	
処置		医師の指示により、剃髪があります	便がでない時は浣腸をします	フットポンプを装着します	フットポンプを外します 創部に管が入っています（医師の指示で1～3日目に抜きます）			創部の状態がよければ抜糸をします		
検査	術前に脊椎検査を行います（説明は別紙）				採血を行います		採血を行います	採血を行います レントゲンを撮ります	必要時、採血・レントゲンがあります	
安静度	病棟内は自由です	病棟内は自由です	トイレまでの歩行はできます	術後は、ベッド上安静です 術直後よりカラー装着をします 横向きは、看護師へ知らせてください	歩行器歩行を開始します		リハビリ状況で自立歩行となります	カラーは、医師の指示があるまで装着します		
栄養	食事はできます	夜9時から食べることができません 飲水可能な時間は改めてお知らせします	飲んだり食べたりできません	お腹が動き始めれば飲水できます	朝からお粥が開始になります	朝からご飯になります	状況により6階のレストランにてお食事をしていただきます			
清潔	シャワー浴ができます	感染予防のためマスキン（ピンクの液）を使用し、シャワーに入っていただきます	感染予防のためマスキン（ピンクの液）を使用し、シャワーに入っていただきます		体拭きをします	体拭きをします	創部が防水テープになったらシャワー浴ができます	シャワー浴ができます		
排泄				手術室で尿の管を入れます	状態をみて尿の管を抜きます					
説明指導	検査の説明を受け、同意書を提出していただきます	手術説明を受け、同意書を提出していただきます（説明日時は看護師へ確認してください）								
観察ケア	検温します	検温します	検温します	術後は、こまめに検温します	1日4回検温します	検温します	検温します	検温します	検温します	
リハビリ	リハビリにて術前にチェックをします				リハビリが始まります					

看護計画
＃１入院･手術に対する不安
わからないこと、不安なことがあれば看護師へ伝えてください





看護計画
＃３　疼痛コントロール
痛いときは、看護師へ伝えてください

看護計画
＃２　術後合併症の予防
異常の早期発見に努めます

看護計画
#４　転倒･転落の危険性
歩く練習をしましょう





看護計画
＃６　退院後の生活に対する不安
退院までにわからないことを一緒に解決していきましょう



看護計画
＃５　セルフケア不足
体拭き、シャワーができないところは手伝います

◎この計画表は一般的なものです。場合によっては、この通り経過しないこともありますのでご了承ください。